

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **理科** 科目 **化学基礎**

教科: **理科** 科目: **化学基礎** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **1** 学年

使用教科書: **教科書 高等学校 新化学基礎 第一学習社**
副教材 ネオパルノート化学基礎 第一学習社

教科 **理科** の目標:

【知識及び技能】	日常生活を回りつつ物質とその変化を理解し、科学的探究に必要な基本的技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。

科目 **化学基礎** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象についての概念や原理・法則等を理解するとともに、科学技術者の育成に必要な科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付ける。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する力を養う。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 1 化学と人間生活	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
化学と人間生活について、理解するとともに、実験などに関する技能を学ばせ、科学技術者の育成に努める。	化学とは何だろう	化学について基本概念・原理等を理解し、科学的探究に必要な実験操作・記録等の基本的な技術を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	1
化学と人間生活について、実験などを通して探究し、その役割を見いだして表現する。	教科書 問題集 iPad プリント 実験器具 等	化学と人間生活について、問題を定義し、実験等を通じた科学的な考察・探究を行っている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
化学と人間生活に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	小テストや復習教材の配信	化学と人間生活との関わりについて主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
単元 2 物質とその構成要素	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
物質とその構成要素について、理解するとともに、実験などに関する技能を学ばせ、科学技術者の育成に努める。	物質の分離 元素とその確認 物質の三態 原子と電子配置 周期表	物質・元素・原子について基本概念・原理等を理解し、科学的探究に必要な実験操作・記録等の基本的な技術を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
物質とその構成要素について、実験などを通して探究し、その特徴や性質を見いだして表現する。	教科書 問題集 iPad プリント 実験器具 等	物質とその構成要素について、問題を定義し、実験等を通じた科学的な考察・探究を行っている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
物質とその構成要素に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	小テストや復習教材の配信	物質とその構成要素について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						1
単元 3 化学結合	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
化学結合について、理解するとともに、実験などに関する技能を学ばせ、科学技術者の育成に努める。	イオン結合 共有結合 分子 金属結合 結晶	化学結合について基本概念・原理等を理解し、科学的探究に必要な実験操作・記録等の基本的な技術を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
化学結合について、実験などを通して探究し、その特徴や性質を見いだして表現する。	教科書 問題集 iPad プリント 実験器具 等	化学結合について、問題を定義し、実験等を通じた科学的な考察・探究を行っている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
化学結合に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	小テストや復習教材の配信	化学結合について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
単元 4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						1

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **理科** 科目 **化学基礎**

教科: **理科** 科目: **化学基礎** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **1** 学年

使用教科書: **教科書 高等学校 新化学基礎 第一学習社**
副教材 ネオパルノート化学基礎 第一学習社

教科 **理科** の目標:

【知識及び技能】	日常生活を回りつつ物質とその変化を理解し、科学的探究に必要な基本的技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 **化学基礎** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象についての概念や原理・法則等を理解するとともに、科学技術者の育成に必要な科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付ける。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する力を養う。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 物質と化学反応式	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
物質と化学反応式について、理解するとともに、実験などに関する技能を学ばせ、科学技術者の育成に努める。	原子量 分子量・式量 物質濃度 化学反応式と量的関係	物質や化学反応について基本概念・原理等を理解し、科学的探究に必要な実験操作・記録等の基本的な技術を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
物質と化学反応式について、実験などを通して探究し、その特徴や性質を見いだして表現する。	教科書 問題集 iPad プリント 実験器具 等	物質と化学反応式について、問題を定義し、実験等を通して科学的な考察・探究を行っている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
物質と化学反応式に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	小テストや復習教材の配信	物質と化学反応式について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
単元 6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						1
単元 7 酸・塩基とその反応	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
酸・塩基について、理解するとともに、実験などに関する技能を学ばせ、科学技術者の育成に努める。	酸と塩基 水素イオン濃度とpH 中和と塩 中和の量的関係と中和滴定	酸や塩基とその反応について基本概念・原理等を理解し、科学的探究に必要な実験操作・記録等の基本的な技術を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
酸・塩基とその反応について、実験などを通して探究し、その特徴や性質を見いだして表現する。	教科書 問題集 iPad プリント 実験器具 等	酸・塩基とその反応について、問題を定義し、実験等を通して科学的な考察・探究を行っている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
酸・塩基とその反応に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	小テストや復習教材の配信	酸・塩基とその反応について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
単元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						1

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **理科** 科目 **化学基礎**

教科: **理科** 科目: **化学基礎** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **1** 学年

使用教科書: **教科書 高等学校 新化学基礎 第一学習社**
副教材 ネオパルノート化学基礎 第一学習社

教科 **理科** の目標:

【知識及び技能】	日常生活を回りつつ物質とその変化を理解し、科学的探究に必要な基本的技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。

科目 **化学基礎** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象についての概念や原理・法則等を理解するとともに、科学技術者の育成に必要な科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付ける。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する力を養う。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 9 酸化還元反応	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】 酸化還元反応について、理解するとともに、実験などに関する技能を学ばせ、科学技術者の育成に努める。	・ 指導事項 酸化と還元 酸化数 酸化剤・還元剤 イオン化傾向 電池 電気分解	【知識及び技能】 酸化還元反応について基本概念・原理等を理解し、科学的探究に必要な実験操作・記録等の基本的な技術を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】 酸化還元反応について、実験などを通して探究し、その特徴や性質を見いだして表現する。	・ 教材 教科書 問題集 iPad プリント 実験器具 等	【思考力・判断力・表現力】 酸化還元反応について、問題を定義し、実験等を通じた科学的な考察・探究を行っている。	○	○	○	16
【学びに向かう力、人間性等】 酸化還元反応に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・ 一人1台端末の活用（場面） 小テストや復習教材の配信	【学びに向かう力、人間性等】 酸化還元反応について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				
単元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査（学年末考査）/返却と解説						1

3
学
期